

FIS Telemark WM 2009 Kreischberg/Murau



1/21 GSレース！

スタート地点発見。 Gondラ上から気持ちよくフリーでアップしてと思ったのですがなんとあっというまにホワイトアウト。。。スタート地点には Gondラ の中間地点からまだまだ下。昨日の筋肉痛にとどめをさしています。スタート地点は先の先、簡単にはたどりつけなかったのです...



スタート地点では小雨が降ってきました。霧もでてきてちょっと旗門が見にくかったです。ジャンプは気持ちよく飛べるかなり計算されたいいジャンプ台でしたが女子ラインの遠いこと。。。日本のジャンプラインが嘘のようです。男子のラインは2~30m先でしょうか?! 今回はレース中もオフもずっとこのP2のワッペン付きベスト着てました! 本当にあたたかかったです! みなさんに本当に感謝でした。



小雨でも便利なバック。今回はザックにもなるノースフェイスのダブルバックをもってきました。着替えやワックスなど入れておくのに濡れずにとても良かったです。

GSの結果とレースバーン

旗門数は34! 日本の約1.5倍はあるだろう距離と旗門数。碓安がここはまいてはいけないのでインスペクションもコース内スライド禁止。いつもと違うせいか体が覚えられない。いつもそんなに覚えてはいないけどこの見方だと流れが感じられない。まだまだ未熟です。

1本目: スタートしてリフト下くぐる前になんと内足をとられ転倒。フラッグに足が刺さってぬけない。もがきまくりなんとか登って滑り出す。でもその後のジャンプは吹っ切れたのか超気持ちよく飛べました。すごい飛びやすい着地しやすいジャンプ台! 先の旗門もかなりむこうなので無理せずまっすぐ飛べます。ただしジャンプラインが選手の3分の1が飛べる距離とのことでものすごい遠いのです。赤のラインに届かないとペナルティが加算。もちろん着地もテレマーク姿勢がとれないとペナルティ。最終1~6秒が加算されます。

2本目: 魔の急斜面クリアしてリフト下をくぐったところでもう足がパンパン! ジャンプ台までクラウチング組めないで飛ぶ。でもジャンプは気持ちいい! 視界が広がりつぎの旗門が本当によく見える。2本合計38人中26位。35番出走でしたがもうバーンはカリカリでほれまくってました。

男子の時は想像のつかないコースになることはまちがいに、女子はレース終了次第すぐに無線とサポートにバトンタッチ。男子もレース前無線とサポートしてくれました。チームってすごいいいと思いました。GSでは私はスタートの無線担当。レースバーンの中間とゴール地点よりコース状況があがってきます。9~10の旗門は片斜面で小山なのでスピードで突っ込むとそのままとばされる! 奇数の旗門はもう掘れというか穴だ! お前ならいけるクラシックにいっしょによう! 楽しんでこい! いろんな無線が入ります。時男さんの出走のときは旗門全部穴です! いつもの時男さんの滑るコースで穴とポールの間なら大丈夫! ってこのバリバリアイスバーンの急斜面のそれもスタート前5秒前、時男さんはニコッと笑ってスタートの大きなスタッフと右手と右手でゲンコツ合わせてグットラック! と言われスタートしていきました。アイスバーンカリカリの全部ポール穴のコースは本当だったようで転倒して旗門2つは登っていたようでした。時男さんは91人中69位。